

# 本島で東南アジアのガ

## 中の町小児童が発見



見つけたオオツバメガ

読ん  
て  
る  
NIE

【沖縄】沖縄市立中の町小学校が6月にうるま市青少年の家で開いた宿泊学習

で、5年生の子どもたちが県内ではとても珍しい「オオツバメガ」を発見した。理科教師でチョウ類を専門とする同校の松村徹教頭が写真を基に、琉球大風樹館の佐々木健志学芸員に鑑定を依頼したところ、本島で確認されたの



宿泊学習でオオツバメガを発見した中の町小学校の子どもたち=13日、沖縄市の同小

はおそらく初めてという。オオツバメガは主に東南アジアに生息しているが、台風などの風に乗って時折北上

し、沖縄ではこれまで宮古や八重山で確認されたことがある。佐々木学芸員は「おそらく今回も台風に乗って本島まで来たのではないかと分析した。」

ガを見た神谷遙さん(10)は「大きかった。珍しいものを見られて良かった」と喜んだ。また池間光翔君(10)は「見たことがないので、何だろうと思った。珍しいと知ったので、あの時にもっと観察しておけば良かった」と話した。